

低入札価格調査の実施概要

近畿農政局

工事名：令和7年度旧大阪食糧事務所(奈良)地域第五課庁舎基礎杭撤去工事(CD工法)

調査の対象となった業者名：株式会社大松土建

調査項目	内 容
1. 当該価格により入札した理由	➤ 長年取引のある取引先から見積を徴取し、自社で作成した施工計画の労務工数から施工可能 ➤ 手持ち資材や手持ち機械を活用し費用の縮減が可能 ➤ 直接工事費について、施工に必要な項目・経費が全て計上されている ➤ 共通費について、会社としての利益を確保している ➤ 長年取引のある下請業者やリース会社からの協力を得て、実績のある工事担当者を配置し、効率的な施工を行い工事費全体の低減が可能
2. 契約対象業務付近における手持業務の状況	該当なし
3. 契約対象業務に関連する手持業務の状況	該当なし
4. 契約対象業務箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件	距離：約38km 所要時間：約55分(車)
5. 手持資材の状況	成形鋼板、防音パネル、敷き鉄板
6. 資材購入先及び購入先と入札者との関係	自社及び協力業者(継続取引先)
7. 手持機械数の状況	SK210(YQ-13)
8. 労務者の具体的供給見通し	自社及び協力業者にて確保
9. 経営内容	土木、建築、解体
10. 上記1～9までの事情聴取した結果についての調査検討	株式会社大松土建の入札価格については、手持ち資材や手持ち機械を活用し費用の縮減が可能であること、長年取引のある下請業者やリース会社からの協力を得て、実績のある工事担当者を配置し、効率的な施工を行い工事費全体の低減が可能であること、経営状況についても本工事については問題なく施工できることから、契約内容に適合した工事の履行が可能であると判断する
11. 経営状況	非公表
12. 信用状態	非公表